

岡村亜衣子 ヴァイオリンリサイタル

色彩、旋律、情熱
—内なる自然との共鳴—



ガブリエル・フォーレ
ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第1番 イ長調 op.13
Gabriel Fauré : Sonate pour violon et piano en la majeur op.13

カミーユ・サン=サーンス
序奏とロンド・カプリチオーソ イ短調 op.28
Camille Saint-Saëns : Introduction et Rondo Capriccioso en la mineur op.28

レイナルド・アーン
ノクターン 変ホ長調
Reynaldo Hahn : Nocturne pour violon et piano en mi-bémol majeur

リヒャルト・シュトラウス
ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 変ホ長調 op.18
Richard Strauss : Sonate pour violon et piano en mi-bémol majeur op.18



ピアノ 林 絵里

2022

12月24日(土)

13:30開場 14:00開演

ベルサール虎ノ門
(旧 JTアートホール)

全席自由席 一般 4,000円
学生 2,500円

チケットぴあ Pコード : 227544

チケッタ



主催 株式会社Aestetism
後援 NPO法人日本ルーマニア音楽協会
文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業



岡村 亜衣子(ヴァイオリン)

神奈川県出身、パリ在住。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。その後、パリ国立高等音楽院にてオリヴィエ・シャルリエ氏のもと研鑽を積み、修士課程修了。同音楽院室内楽科修士課程にて、クレール・デゼール、アミ・フラメール両氏のもとデュオを学ぶ。現在、フランス国立オーヴェルニュ室内管弦楽団とリヨン国立高等音楽院によるアーティストディプロマ課程、コンサートマスター/ソロコースに在籍。

ルーマニア国際音楽コンクール2位、横浜国際音楽コンクール2位、日本演奏家コンクール2位。Jeunes Talents協会のオーディションに合格し、パリのプティ・パレにてリサイタル開催。Philippe Jaroussky音楽アカデミーや、ヴィルクローズアカデミーでのジャン=ジャック・カントロフ氏のマスタークラス受講生に選抜される。2021年、ラ・ロック=ダンテロン国際音楽祭にピアノ四重奏でレジデントアンサンブルとして参加。

ソロ、室内楽奏者として、近年ではフランスを中心にアンヴァリッド軍事博物館、アンブロネ音楽祭、マルセル・ブルース音楽祭、ラフォルジュルネ音楽祭、フィルハーモニー・ド・パリなど多数のコンサートや音楽祭に招聘される。また仙台フィルハーモニー管弦楽団やフランス国立オーヴェルニュ室内管弦楽団など、国内外のオーケストラに客演首席として出演、Orchestre ConsueloやEnsemble Kなど、多岐に渡る演奏活動を行っている。これまでにソリストとして、Ensemble Appassionato、Le Concert de la Logeなどのオーケストラと共に演。来春、オーヴェルニュ室内管弦楽団と共に演予定。

France TVやMedici.TV、ARTEなどのメディアにも、ソロ、室内楽、オーケストラ客演首席として出演している。

野口裕子、奥田富士子、奥田雅代、齋藤真知亞、篠崎功子、オリヴィエ・シャルリエ、ピエール・フュヌレ、マーク・ダネル各氏に師事。2020-2021年度、ADAMI財団奨学生。



林 絵里(ピアノ)

東京生まれ。4才よりピアノを始める。1977年 第31回全日本学生音楽コンクール、奨励賞受賞。桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。ピアノを樋口恵子、弘中孝、故中島和彦の各氏に師事。卒業後、同大学に於いて、2年間、弦楽科伴奏研究員を務める。1986年 第8回チャイコフスキー国際音楽コンクールのチェロ部門で最優秀伴奏者賞を受賞。1986年より 日本国際音楽コンクール ヴァイオリン部門の公式ピアニストを務める。1991年、ミュンヘンにて、ワルター・ノータス氏に師事。これまで、スティーブン・イッサーリス、エリック・シューマン、アラベラ・美歩・シュタインバッハ、レイ・チェン、徳永二男の各氏をはじめ、国内外の数多くの演奏家と共に演。又、NHK交響楽団メンバーとの室内楽、仙台フィルハーモニー管弦楽団との共演、NHK FM、CDの録音、NHKテレビ「ららラクラシック」出演など、共演ピアニストとして活躍中。

会場

ベルサール虎ノ門(旧JTアートホール)

「虎ノ門駅」3番出口徒歩4分(銀座線)

「虎ノ門ヒルズ駅」A1またはA2出口徒歩5分(日比谷線)

「溜池山王駅」14番出口徒歩4分／9番出口徒歩5分(銀座線・南北線)

「霞ヶ関駅」A13出口徒歩8分(千代田線・丸ノ内線・日比谷線)

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-2-1住友不動産虎ノ門タワー(旧JTビル) 2F

ベルサール虎ノ門



チケット

チケット
全席自由席 一般 4,000円

チケット 取り扱い

<チケットぴあ>
Pコード:227544



- ・未就学児の入場はご遠慮ください。
- ・プログラム内容は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

<新型コロナウイルス感染症対策>

- ・マスク未着用の方は入場をお断り致します。
- ・入館時に手指の消毒をお願いします。
- ・体調不良及び発熱がある方は入場をご遠慮ください。
- ・入場退場時には、お客様同士の距離をとってご移動ください。

お問い合わせ
株式会社Asterism music@asterism.tokyo

秋風の香りと共に、木々の葉も鮮やかに色づく季節となりました。

時が経つのは早いもので、フランスに来て6年。

芸術の街パリで、素晴らしい音楽家の方々から、多くの学びをいただく日々を過ごしております。また沢山の経験や交流を通じて、自分という一人の音楽家のあり方についても、向き合ってきました。

フランスでの活動が充実してきた今、日本の皆様に私の音楽を届けたいという想いが強くなっていた中で、今回お話をいただき、数年ぶりに東京で演奏会を開催させていただく運びとなりました。

今回のリサイタルでは、音楽が私たちに“何か”を残す過程にある、共鳴をテーマにプログラムを選びました。

感情などの心の動きや色合い、そして培われてきた感性や情熱。

一人ひとりの心の内に存在する自然世界に、音楽は何をもたらすのだろう。

そんなことを考えながら、サン＝サーンス、プルースト、ルソーといった偉大な芸術家たちが残した言葉に感銘を受け、たどり着いたのが、『内なる自然との共鳴』というテーマです。

和声感、旋律線、リズムなどによって表された、作曲家の内面に広がる自然。それを演奏者である私が、一つ一つどのように解釈し表現として音に乗せ、受け取ってくださる聴衆の皆様、一人一人の感性がどのように共鳴するのか。

そんなことを大切にしながら、皆様と音楽がもたらす心の動きを感じる時間を持てましたら幸いです。

会場で皆様にお目にかかるのを、楽しみにしております。

岡村 亜衣子

